

【生ごみ処理機器モニターレポート Vol.18】

生ごみ処理機器を使用したモニターの声を伝えていきます。



2人世帯向けモニターの4回目です。

写真は、スイカの皮を処理したところ。処理前 789 g、処理後 200 g と 1/4 程度になっています。

こちらの機種は、節電モードと標準モードがあるのですが、普段は節電モードで十分だそうです。ただし、水分の多いものや、大量の生ごみを処理する場合は、標準モードで処理する必要があるそうです。また、処理する量についても定量を守ることが重要なようです。

こちらの方、以前は新聞紙で水分を取ってから生ごみを捨てていたとのことですが、電気生ごみ処理機を上手に使うととても便利なものだったそうです。

【令和4年度生ごみ処理機器モニター事業について】

今年度、釧路市では生ごみ処理機器のモニターを募集し、使用した感想を発信していくことで生ごみの減容・減量化への意識を醸成していく取り組みを行っています。

皆さんも、モニターの声を参考にして生ごみの減容・減量化に取り組んでみませんか？

※掲載されている内容は、あくまでも生ごみ処理機器を使用した感想であり、機器の性能評価ではありません。

【問合せ先】

釧路市市民環境部環境事業課

TEL 0154-31-4551 FAX 0154-24-4145

ka-haikibutu@city.kushiro.lg.jp